

入院持ち物リスト

必需品

保険証		必須。
診察券		病院の診察券を無くした場合は再発行してもらわないといけません。 ちなみに入院や手術日は、診察券を見せると駐車場が無料になったり割引になったりするところが多いです。
印鑑		入院や手術、輸血の同意書などに必ず必要になります。
筆記用具		同上。
財布		冷蔵庫やテレビ、ネットを使用するのに最近ではたいていテレビカードを購入し、それを使うことが多いです。
下着		タンクトップ（ブラ付きだとおおよし）、パンツを各3~4着。 手術直後とかだと、身体の清掃は週に3回くらい看護婦さんがしてくれます。
パジャマ		(Tシャツとジャージでも可) 3~4着は用意していきましょう。入院時は点滴をしながらの診察や着替えがあるので、前開きのパジャマの方が自分も看護士さんも楽。空調がきているので基本長袖でOK。
靴下		こちらも3~4足用意します。病院は特に足元が冷えます。
バスタオル		5枚。基本的に大部屋だとシャワー室でシャワーを浴びます。曜日が決まることが多いです。 とりあえず3枚あれば、私は枕とベッドに1枚ずつ使うので、それと合わせて5枚持っていきます。
フェイスタオル		5~6枚。自分で立てるようにになったら院内の洗濯機で洗濯できますが、もしお見舞いの人が一週間に一度しかこない、とかであれば一週間分を用意ときましょう。
手ぬぐい		3~4枚。別にハンカチでもいいんですけど、点滴時のハンドルにかけておくと、どこに移動するにも便利。
スリッパ		とりあえず家にあるもので。入院時の転倒の原因は8割がスリッパだそうで、底がゴム製のくつの方が滑りにくくてよい。 おすすめは、ビルケン。入院時だけでなく普通に外出時にも使える可愛さ。
お箸、スプーン		手術とかする場合や身体が弱っている場合は洗に行くこともできないので、都度捨てられる割り箸1パックが絶対おすすめ。
紙コップ		同上の理由で。
箱ティッシュ		箱ティッシュを用意しておきましょう。何かと使います。 壁掛けタイプだとベッドの柵にS字フックをかけてティッシュを吊っておけるので、しんどい時に楽。
S字フック		3つくらいあると、色々使えます。ゴミ袋を吊り下げたり箱ティッシュを吊り下げたり。持って行きましょう。
魔法瓶水筒		最近では食事の前に、看護スタッフの方が熱いお茶を配りにきてくれる病院が多いです。 コップに入れておくとすぐ冷めちゃうので、サーモスの真空断熱タンブラーや冷めない水筒などがあると便利。
洗顔セット		ヘアバンド、ヘアゴム（飾りなし）、洗顔料、男性の場合はひげそり用カミソリなど
歯磨きセット		歯ブラシ、歯磨き粉、うがい用コップ
お風呂セット		シャンプー、リンス、ボディシャンプーと身体を洗うスポンジも。ビニールのポーチかジップロックに入れて。
基礎化粧品		化粧水、乳液、など自分がいつも使うものを。病棟は乾燥します。化粧は、顔色などがわからなくなるので厳禁。 リップケアクリームなどならOK。部屋は結構乾燥します。
羽織もの		ガウンやパーカーなど寒い時や売店に行く時にさっとはおれるものが一枚あると便利。
ふきん		自分で食器が洗えるようになったら使います。
ビニール袋		フルーツを冷蔵庫に保存したり、汚れ物を持ってかえるのに使ったり。レジ袋と普通のビニール袋、なん袋か用意しましょう。
普段着		1~2着。入院時と退院時が同じ服でよければ、それで。
携帯電話		原則、携帯電話は部屋では使えません。デイルームか医療機器を使用していない個室では使えることがあります。 病院によって違うので確認してください。
携帯の充電器		充電器を忘れないように。
女子グッズ		生理用品など。
小さい財布		(がま口など) 長財布だと貴重品ボックスの中に入らないので注意。
イヤホン		TVや音楽携帯プレーヤーを使うときに必須。
TVカード		冷蔵庫を使うためにも、入院したらすぐ買ってきてもらうとよし。
ペットボトル		2~3本あれば。500mlじゃないと冷蔵庫に入りません。